

平成30年度第2回運営委員会 議事概要

- ・開催日時 平成30年9月7日（金） 13時30分～15時30分
- ・出席者 運営委員…………… 13名出席（欠席委員：2名）
 ウィズセンター…………… 所長、次長、職員

議事	概要
<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1)平成29年度事業 の実施状況につ いて</p> <p>[質疑等]</p> <p>委員</p> <p>ウィズセンター</p> <p>委員</p> <p>ウィズセンター</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<p style="text-align: center;">ウィズセンター説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針について、「男女共同参画推進センターは、男女の人権が尊重され、性別にかかわらず…」と書いてあるが、「男女」という表現が気になる。岡山県男女共同参画の促進に関する条例では「すべての人が」となっているが、表現を変える予定はあるか。また、「DV被害者の様々な相談に応じるとともに、各種情報を提供する」と書かれてあるが、現在センターで実施している事業を見ると情報提供だけでなく、自立に向けてのカウンセリングや、グループワークなどもある。これらについても、基本方針で付け加えてみてはどうか。 ・基本方針について、ご指摘いただいたことはその通りだと思う。来年度計画を立てるときに、その表現について検討していきたい。 ・前回の運営委員会で協議されたセンターの今後のあり方を踏まえて、今後センターでどのようなことを行っていくか教えてほしい。 ・いただいたご意見を要約すると「今ある事業を時代の流れに合わせて継続的に実施してほしい」「男女だけではなく多様性に対応してほしい」ということだったかと思う。いただいたご意見をしっかりと受け止め、検討していきたいと思っている。 ・今後は、ぜひ多様性に対応して行ってほしい。また、デートDVに関して、今までにはなかった問題も起きてきている。そういった新たな問題に対しても、素早く適切に対応できるようにして行ってほしい。 ・「男女」ではなく「多様性」ということが話題になることが多くなった。「男女共同参画」も時代の流れに合わせて変わってきているように感じる。「男女共同参画」が今後どのような方向に向かっていくのか、皆さんの意見を伺いたい。 ・「男女」ということと「性別にかかわらず」というのは、対応の仕方が変わってくるように感じる。男女共同参画推進センターという名

議事	概要
委員	<p>前であっても、今後、誰を対象に、今社会の中でこういったところが課題になっていて、性別にまつわるところでこういった社会課題が発生していて、それをセンターでどのように対応していくかが大事なように思う。「男女」の間で生まれている社会課題は、現在も広がりつつあると思うが、一方でいわゆるLGBTなどの問題も表面化してきている。西日本豪雨などの際、避難所で「男女」に対する配慮は感じられるが、その性にはあてはまらない方たちへの対応は、あまりできていないように感じる。現在は過渡期でもあるかと思うが、センターとしてどのように対応していけるかを考えていければよいのではないかと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての人が生きがいを感じ生活できる社会が男女共同参画社会だと思っている。人が生きていくために大事なものは人権だけではない。権利を主張するからには、必ず自らの義務も果たしていくべきだと考えている。「男女共同参画」は人権と重なる部分はあるが、それだけではない。そのあたりの理解を深めながら「すべての人が生きがいを感じ生活できる社会」に向けて協働して進んでいけたらと感じている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「男女共同参画」という言葉自体が、性の多様性ということに対応しきれない言葉になっていると思う。そもそも「男女共同参画」は性別での役割分業、ジェンダーの部分にさかのぼる。これは女性ということのみで差別をされているという、性別役割分業に基づいた考え方で、現在も存在している問題だと思う。なので「男女共同参画」と「多様性」では問題がずれているのではないかと感じる。「男女共同参画」で想定していた事態が時代の流れとともに変わってきており、これに替わる言葉が必要になってきているのだと思う。ただ、「男女共同参画」という考え方が必要になった時代背景はまだ残っているため、「男女共同参画」と「多様性」は分けて考えていったほうが良いのではないかと思う。男女だけの問題ではない、女性同士、男性同士、その関係性によっていろんな問題があるとは思いますが、それらをまとめて「男女共同参画」の言葉に集約させようとするのが無理があるのではないかと感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「多様な性」や「男女」にこだわらないということ、社会の潮流として考えていかなければいけない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・介護について男女共同参画にかかわる問題であるかと思うが、ウィズセンターでは介護者を支援する方策など行っているか。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画ゼミナールやウィズカレッジの中で、介護にかかる講演会を行っている。またチャレンジ支援事業の「再就職スタートアップコース」では、育児で就職を離れた方だけではなく、介護で離れた方も対象としている。

議事	概要
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・介護者の話を聞く限りでは、どう助けてほしいとかでなく、話をしたいということが多い。なので、ネットワークのようなものがあり、いつでも何かを相談できる仕組みづくりが必要なのではと感じる。県の事業で、そういったネットワークづくりの手助けを行っていければよいのではないかと感じる。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィズセンターの相談窓口にも介護についての相談もあり、その都度、適切な相談窓口を紹介するなどしている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・DVの相談と介護の相談はどのぐらいあるか。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・DVの相談が格段に多い。通常の暮らしの悩みなどが多いが、介護の相談というのはウィズセンターの相談では大変少ない状況である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・介護で仕事を辞めないといけない人もいるようだが、そういった方への支援策などはあるのか。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・労働関係の部署でそのような支援策があると聞いている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・現在までの実績報告をしてもらったが、各事業は順調に実施できているかどうか教えてほしい。もし課題があれば、ここで報告してもらえれば、協議できるのではないかと思う。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・西日本豪雨で延期になった講座があった。参加予定者や講師にご迷惑をかけた部分があった。また利用者数について、昨年と比べて減少傾向にある。PR不足もあるかと思う。豪雨災害で被災を受けた方々などに相談窓口を利用してもらうため、どう広報していけば良いか課題である。事業については、矢掛町からの申し出で、ウィズセンターと共催でウィズカレッジを行ったり、出前講座も県北や企業の依頼も受けた。男女共同参画の啓発という部分では、新たな取り組みもできていると感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・他団体との共同開催した事業は、これまでもあったのか教えてほしい。また矢掛町役場で出前講座を行うとのことだが、どういった経緯で開催されるのか教えてほしい。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・矢掛町との共同開催について、今年度の初めの市町村担当者会議の時に、ウィズカレッジの共同開催や出前講座について呼びかけたところ、矢掛町から手があがった。講座内容について矢掛町審議会での検討に先立ち、出前講座の依頼があった。また、鏡野町での出前講座は、町で男女共同参画基本計画を策定するとのことで、審議会委員を対象に依頼をいただいたものである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施状況の説明について、前回説明と変わった点、進捗状況、課題などポイントを押さえて説明して欲しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィズセンターの事業の企画について、運営委員会での意見をできる限り反映して欲しい。

議事	概要
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会でいただいた意見は、予算による制約もあるが、できる限り反映させていきたいと考えている。また、20周年事業について、前々回の運営委員会でいただいた意見で、どういった事業内容にするか検討しているところである。今後は、いただいた意見がこういったところに反映されている、といったような報告をしていきたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が決まった段階ではなく、事業の計画の過程で報告してもらえれば、運営委員会での意見を反映させやすいのではないかと感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の進捗状況の中間報告をしながら来年度事業について検討できれば、様々な意見をもらえるのではないかと感じる。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の計画の過程で報告するのは、予算の関係もあり難しいが、事業について様々な意見をいただくと大変ありがたい。その意見を参考に、次年度事業を検討していきたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィズセンターの事業はウィズプランに基づいたものだと思うので、プランのどの部分に該当するかなども説明してもらえればわかりやすいと感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座やDV防止講演会でのアンケートについて、特に男性の意識が変わったかどうか分かるような質問内容はあるか。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・DV防止講演会については、学校から依頼によって行っているため、アンケートも学校側で作成し、取りまとめたものを送ってもらっている。その中で、生徒の意識が変わった、相手のことをしっかり思いやれるという言葉が出た、DVというのは身体的暴力だけではなく様々な種類があると分かった、友達の話をしっかり聞いてあげたいと思った、などの意見があった。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・DV防止講演会など、継続的に行っていると思うが、DVがなかなか減っていかない状況が気になる。アンケートだけではわからない部分もあるのではないかと感じる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の進捗状況について、参加人数だけではなく、参加した人の意識が変わったかどうかや、どういう意見を持ったかなども重要であると感じる。男女共同参画社会の実現は一筋縄ではいかないが、「ウィズセンターはこれが一番の売りだ」というようなことをぶれずに行っていってほしいと感じる。
3 閉会	<p style="text-align: right;">以 上</p>

※ウィズセンター運営委員会の概要はこちら → <http://www.pref.okayama.jp/page/462788.html>